

KIJIMA ORIGINALPARTS

TECHNICAL SERVICE MANUAL



HONDA 2017y～ レブル 250 / 500

グリップヒーターKIT <商品番号：304-82002>

【取扱説明書】



取付け前に必ずお読みください。

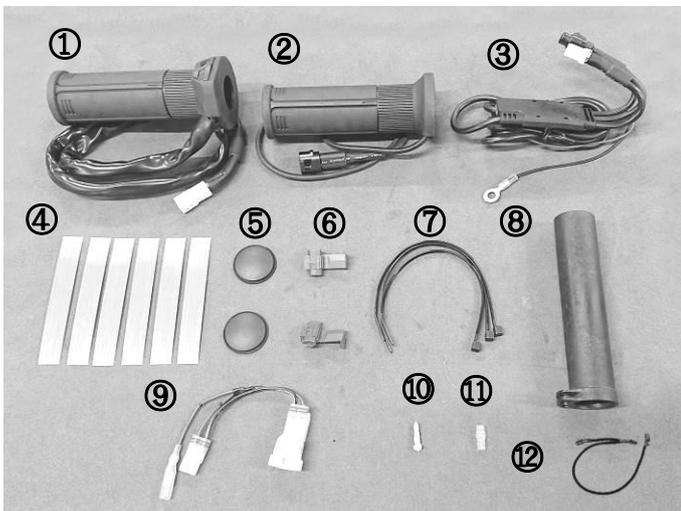
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	左側グリップ	1
②	右側グリップ	2
③	電源ハーネス	1
④	アルミシール	6
⑤	グリップエンド	2
⑥	エレクトラタップ (使用しない。)	2
⑦	タイラップ	3
⑧	スロットルパイプ	1
⑨	ACC分岐ハーネス (2017y～2022y)	1
⑩	オス ギボシ	1
⑪	オス スリーブ	1
⑫	ACC分岐ハーネス 2 (2023y～)	1

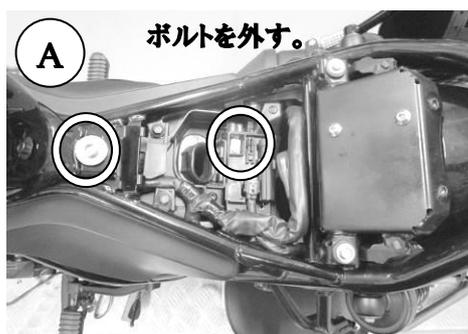
..... 本製品取付けに当たっての注意点

- ※本製品は、HONDA 2017y～ レブル 250・ABS・S Edition / 500 (2BK/8BK-MC49・2BL/8BL-PC60) に適合。
- ※本製品は、フォグランプ KIT (205-6157) と併用可能ですが、同時使用時には電流が足りなくなる為、別売のACCパワーユニット (304-0539) を使用する又はバッテリー容量のアップ等の必要があります。
- ※本製品の取付けには、別売のグリップヒーター用ボンド (品番：30019) が必要です。
- ※作業の前にエンジンやマフラーが冷えている事を確認して下さい。走行直後などでエンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行うと火傷の原因となり大変危険です。尚、作業中は、必ずメインキーをOFFにする事。作業中に車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについてはメーカー発行サービスマニュアルに基づいて、確実に行ってください。走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、異常箇所を点検して下さい。

<取付け方法>

本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

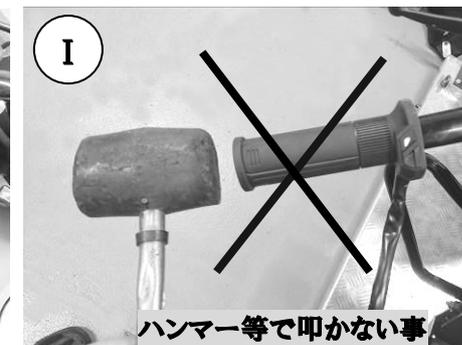
※作業するにあたり、バッテリー直で製品を接続し正常に作動する事を確認してから作業を行って下さい。
そして、必ずバッテリーのマイナス端子を外した状態から作業を行って下さい。



- 1、シートを外し、バッテリーのマイナスを取外します。(写真A参照)
- 2、ボルトを外し、ガソリタンクを取外します。(23y以降のモデルは、3の作業をしません。)
- 3、ダミーキャップを外し、ACC分岐ハーネス⑨を接続し、必ずダミーキャップを反対側に接続します。(写真B参照)
- 4、23y以降のモデルは、ハーネス⑫をフロントマスターシリンダーのブレーキSW(車両前側)に接続します。※後側に装着した場合、通電しません。必ずテスター等で確認してから取付けして下さい。
- 5、電源ハーネス③配線を割り、プラス線(赤線)にオスギボシ⑩/スリーブ⑪をカシメます。(写真C参照)
- 6、ACC分岐ハーネス⑨/⑫と電源ハーネス③のプラス線を接続します。
- 7、電源ハーネス③を這わせて、シート下まで這わせます。
- 8、バッテリーのマイナスに電源ハーネス③のマイナス線を接続します。



- 9、左側のグリップを外し、綺麗に脱脂します。※バリ等ある場合には綺麗に削って下さい。(写真D参照)
- 10、アクスルワイヤーを緩め右側のホルダーを外し、スロットルパイプごと取外します。(写真E参照)
- 11、グリップヒーターを一度接続し、温度をMAX(赤)にして温めながら、右側グリップ②をスロットルパイプ⑧に圧入し、別売のボンドを塗布し固定します。(写真F参照)
※アクスルを回した際にグリップヒーター配線がハンドルやブレーキ操作に影響ない様に取り回して下さい。
※スロットルパイプ⑧をグリップ②を圧入して、緩い場合はアルミシール④をご使用下さい。



- 12、上写真の注意点を守り、各コネクターを接続して左グリップ①をMAXで温めながら装着し、別売のボンドを塗布し固定する。※やけど注意しない様にタオル等を持ちながら圧入して下さい。(写真G/H/I参照)

